
I D O 6 . 犬等輸出入検査申請一覧照会

業務コード	業務名
I Q I	犬等輸出入検査申請一覧照会

1. 業務概要

システムに登録されている輸入犬等検査申請、及び輸出犬等検査申請の手続状況等を照会する業務である。

2. 入力者

全利用者（税関、厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）

3. 制約事項

「輸入犬等検査申請事項登録」、「輸入犬等検査申請事項登録（試験研究用）」、または「輸出犬等検査申請事項登録」業務後、輸出入犬等検査申請DB、輸出入犬等検査台帳DBに存在する間

4. 入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

（a）申請番号、検索対象、検索期間（自）、検索期間（至）

申請番号又は検索対象、検索期間（自）及び検索期間（至）に入力があること。

（b）検索対象、検索期間（自）、検索期間（至）

検索対象、検索期間（自）、検索期間（至）に入力がある場合、検索期間（自） ≤ 検索期間（至）であること。

（c）検索対象、検索期間（自）、検索期間（至）

検索対象、検索期間（自）、検索期間（至）に入力がある場合、検索期間（自）～検索期間（至）は3年以内であること。

（３）システム状態チェック

本業務を行う場合は、動物検疫関連業務が手続き可能な状態であること。

（４）DB関連チェック

（Ａ）利用者

①「ユーザ情報DB」に登録されている利用者であること。

②全利用者（税関、厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）であること。

③輸入犬等検査申請事項登録、輸入犬等検査申請事項登録（試験研究用）を行った利用者と同じであること。

（Ｂ）申請番号、検索対象

①「輸出入犬等検査申請DB」、または「輸出入犬等検査台帳DB」に登録されていること。

②検索対象が到着年月日の場合は、輸入申請を検索する。

③検索対象が搭載年月日の場合は、輸出申請を検索する。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 処理単位

申請番号単位に手続状況を1申請1行の一覧表形式として照会する。

(3) 輸出入犬等検査申請DB、輸出入犬等検査台帳DB処理

検索条件により、「輸出入犬等検査申請DB」及び「輸出入犬等検査台帳DB」から該当する申請データの検査結果及び手続状況等を取得し、「犬等輸出入検査申請一覧照会画面」に出力する。

申請番号が入力されている場合は、該当する番号のみの申請データを出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
犬等輸出入検査申請一覧照会情報	なし	入力者
処理結果通知	なし	入力者

7. 特記事項

「犬等輸出入検査申請一覧照会画面」上に出力する件数は最大で500件とする。